

# 製作協力券 絶賛発売中!!

この映画の製作協力券を販売しております。製作協力券とは、映画制作費の一部となるチケットで、映画完成後は一枚につきお一人様分の入場券になります。当日券1,800円のところ制作協力券は1枚1,200円です。10万円以上のご寄付、または協力券を100枚以上ご購入いただいた方(個人、団体問わず)は、ご希望により映画のエンドクレジットにお名前を掲載させていただきます。皆様のご協力が、映画を完成に導きます。何卒ご協力よろしくお願いたします。

## ご寄付および製作協力券代金の送金先

【お問い合わせ】  
 ゆうちょ銀行振替口座  
 <口座番号>00160-1-392469  
 <口座名>荻野吟子の映画を作る会

10月26日(土)より  
 K'sシネマ新宿にて3週間上映(1日3回上映)  
 熊谷シネテア21にて上映

11月9日(土)より  
 横浜シネマリンにて上映  
 その他、大阪・北海道ほか全国上映!

02	東京	払込取扱票	通常払込料金 加入者負担
001601	392469	金額	千 百 十 万 千 百 十 円
荻野吟子の映画を作る会		料 金	備考

製作協力券のご購入、または協力金のご支援をお願いいたします。

# 見本

- 製作協力券またはご寄付のどちらかをお選びください。
- 製作協力券をご希望の場合は枚数をご記入ください。

おとこ (郵便番号) \_\_\_\_\_ )  
 ※ おなまえ (電話番号) \_\_\_\_\_ )  
 一 依頼人

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょう銀行)(承認) 画面の注意事項には何も記入しないでください。

001601	392469	金額	千 百 十 万 千 百 十 円
荻野吟子の映画を作る会		料 金	備考
振替払込請求書兼受領証		ご依頼人	日 附 印
001601		おなまえ	様

記載事項を訂正した場合は、その箇所訂正印を押してください。切り取らないでお出しください。

この受領証は、大切に保管してください。

# 一粒の麦

## 荻野吟子の生涯

山田火砂子 監督作品

日本初の女医、  
 社会運動家として、医師として  
 女性として、不屈の精神と  
 大いなる愛に導かれたその生涯

人その友の為に  
 己の命をすすめる  
 之より大いなる愛はなし

(日本伝第五十三回) 荻野吟子が愛した映画

若村麻由美  
 山本耕史

賀来千香子 齊藤とも子  
 佐野史朗 神太郎  
 綿引勝彦 松木路子  
 渡辺梓 神田さち子  
 堀内正美 神子彩  
 平泉成 上野神楽  
 山口馬木也 磯村みどり  
 柄本明 小倉一郎  
 渡辺哲

脚本 重森孝子・米映一洋・山田火砂子  
 撮影 高間賢治 J S C  
 音楽 渋谷毅  
 脚本 上依正道  
 録音 沼田和夫  
 美術 株式会社日映装飾美術  
 プロデューサー 上野有  
 配給 株式会社現代ぷろだくしょん





日本で初めての女医の物語

己の命をすつる  
之より大いなる愛はなし

若村麻由美

山本耕史

一粒の麦  
荻野吟子の生涯

山田火砂子 監督作品

試写会

- 8月29日(木) ユナイテッド・シネマ浦和 ◆18:15~
- 8月31日(土) 八千代市民会館 ◆①10:30~②14:00~
- 9月1日(日) 群馬県千代田町 町民プラザ ◆18:00~
- 9月7日(土) 中野ZERO小ホール ◆14:00~
- ※中野ZEROは、出演者の舞台あいさつを予定しています。  
(製作協力券のみ入場可、当日券の販売はございません)
- 9月21日(土) 本庄市民文化会館 ◆①10:30~②14:00~③18:00~
- 9月28日(土) 千葉県教育会館新館大ホール ◆①10:30~②14:00~

映画館ロードショー決定!!

- 10月26日(土)より ケイズシネマ新宿 (1日3回・3週間の上映が決定しています)
- 10月26日(土)より 熊谷シネテアトラ21
- 11月2日(土)より 名古屋シネマスコール
- 11月9日(土)より 横浜シネマリン
- 12月6日(金)より 札幌シネマフロンティア
- 時期調整中 ユナイテッド・シネマ浦和、深谷シネマ
- 時期、会場調整中 大阪上映決定

『一粒の麦 荻野吟子の生涯』にかける思い

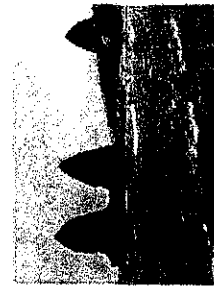
監督 山田火砂子

皆様、私達女性は戦争に負けて初めて女性解放運動が出来ました。明治時代の封建制度の中で、「女三従の道」や「女三界に家なし」の女性蔑視社会で、女性は従うしか生きる道がないという教育の中、女性解放運動に尽くした女性がいました。その一人が荻野吟子です。吟子は女医という職業をあたえてくれない明治時代に十八年もの間勉学に明け暮れ、日本第一号の女性医師となりました。

彼女は十八歳で結婚し、夫より病氣を移され、医師は全て男性だということ、そして、男性医師に自らの体を見せるのが嫌で自殺をしたり、生涯医者にかからず痛みを耐えている女性の多さを知り、自らが女性医師となることを決意します。つい先日、大学医学部の入試における男性有利が問題になっている、私は明治時代にさかのぼったのかと驚きました。どうかこの映画で吟子の一生を觀て頂いて考えて頂けたら、私は大変うれしく思います。

荻野吟子は、この功績が認められ埼玉県の三大偉人になりました。その陰で女性解放の為に戦った女性がまだまだたくさんいると思います。私はこの映画をその女性の方々に捧げます。

日本で初めての女医、荻野吟子の生涯



荻野吟子は、現在の埼玉県熊谷市の生まれです。幼き頃より両親が兄たちより頭が良いと感嘆した位に聡明な女の子でした。吟子の生まれた明治時代は男尊女卑の時代です。吟子は女に学問はいらぬと隣村の名主の家に嫁がされてしまいました。さらに、夫から病氣をうつされ子どもが産めぬ体になってしまいましたが、嫁が先からは子どもの産めぬ嫁はいらぬと実家に帰されます。最初は泣いた吟子でしたが、こんな無情なことではないと立ち上がり、自分と同じ運命で泣いている女性のためにも医者になると決意します。

当時の日本には女性に医者の認可をあたえる制度はなく、吟子は男子の学校に通い、苦勞に苦勞を重ねて、日本で初めての女医になります。現在の滝乃川学園の前身であった孤女学園は、吟子の家で教育を始めたのです。吟子は、男性社会の中で道なき道を進み、女性の地位向上に生きた人です。彼女は、不屈の精神と大いなる愛「人その友の為に、己の命をすつるは、此れより大いなる愛はなし」(ヨハネ15:13)、この言葉を自分の心に刻みました。自分を甘やかさず命をかけて生きる、この愛に勝るものはなし、と目の前で社会に虐げられた人々や障がいを持って生まれた人々の為に、生涯を捧げました。



荻野吟子 (1851~1913)

日本における最初の女性医師。16歳で結婚するが夫から移された病氣がもとで離婚。東京女子師範学校を経て、私立医学学校好寿院に学ぶ。明治18年(1885)医術開業試験に合格、女性として初めて医籍に登録された。同年、荻野医院を開業。キリスト教婦人矯風会に参加、明治23年、牧師志方之善と結婚し、明治27年北海道に渡り開業。夫の死後帰京し、明治41年、東京でも医院を開いた。



- これまで後援・ご賛同いただいたりの方々(紙面に限りがあるため無作為に掲載させていただきました。順不同、敬称略)
- 日本赤十字社
  - 公益社団法人 日本医師会
  - 公益社団法人 日本女医会
  - 公益社団法人 日本看護協会
  - 全国特別支援教育推進連盟
  - 全日本特別支援教育研究連盟
  - 日本キリスト者医師連盟
  - 埼玉県
  - 熊谷市
  - 北海道 せたな町
  - 群馬県 千代田町
  - 公益財団法人 日本YWCA
  - 公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会
  - 全国保険医団体連合会
  - 日本医療労働組合連合会
  - 全日本民法医業機械連合会
  - 社会福祉法人 石井記念女愛社
  - 神奈川県立保健福祉大学
  - 日本赤十字会 秋田看護大学
  - 三浦女子講習会
  - 埼玉県医師会
  - 熊谷市議会
  - 仙六大学
  - 東京都医師会
  - 日本女医会 埼玉支部
  - 中央社会保険推進協議会
  - 公益社団法人 日本看護協会
  - 千葉県保険医協会
  - 長野県保険医協会
  - 神奈川県保険医協会
  - 一般財団法人 埼玉医大
  - 社会福祉法人 滝乃川学園
  - 石井記念女子記念館
  - 公益財団法人 荻野史実資料館